

しばやま FOCUS

フォーカス

町のできごとに
焦点をあてる



①

ご当地キャラ成田詣

運気上昇!キャラ詣

11月7日、8日の2日間、全国から集まったご当地キャラクター40体が成田山新勝寺に集結。表参道をパレードする「ご当地キャラ成田詣」が行われ、しばっこくんも町をPRしながら道中を練り歩きました。また、「成田伝統芸能まつり」も同時開催され、県指定無形民俗文化財の「白柘粉屋おどり」も花崎町の特設ステージで披露されました。



②

- ①フィナーレは大本堂前で記念撮影
- ②踊りや唄、おはやしで観客を魅了



②



③



④

- ①50人を超える小中学生が参加
- ②「基礎」の大切さを再認識
- ③効果的なディフェンスを伝授
- ④感謝の気持ちを込めた花束の贈呈



①

バスケットボールクリニック

トップチームの夢授業

芝山工業団地で操業中のJX-ANCI(株)により、地域貢献の一環として、「バスケットボールクリニック」が行われました。参加した小中学生は、国内女子バスケットボール界トップチーム「JX-ENEOSサンフラワーズ」のコーチ陣より、「基礎」の大切さや、試合に役立つテクニックなどを学びました。

11月13日 花の中での法要



飯櫃地区の徳蔵寺で、日蓮上人を追悼する法要「御会式(おえしき)」が行われました。境内に万灯(多くの造花を飾った大きなちょうちん)が飾られる中、檀家の方が集まり日蓮上人を供養しました。

11月21日 記憶と記録を刻むラン

芝山小学校でマラソン大会が行われました。保護者が見守る中、子どもたちは苦しい表情を見せながらも完走目指してゴールへ。統合後初の大会のため、各学年で1位のタイムが新記録となりました。



11月21日 季節彩る花の道



きれいなまちづくりの一環として、推進委員とボランティアの方々により行われている「花いっぱい運動」。今回は、はにわ道沿いの5箇所の花壇に、愛らしいピオラの花などが植えられました。

11月23日 サッカーの祭典

芝山中学校で開催されたサッカーフェスティバル2015。小学生の時から参加している芝山中学校の西海航生さんは「普段と違いいろいろな人とサッカーができて楽しい」と語ってくれました。



11月29日 町も心もきれいに



ゴミゼロ運動が町内各所で行われました。おばあちゃんとゴミを拾っていた幡野絢果さんは「ゴミをいっぱい拾い、町がきれいになって良かった。ゴミを捨てないでほしい」と話してくれました。

産業祭で大活躍



椎名取締役より相川町長へ杵が手渡される

白杵の寄贈

11月5日、成田国際空港株式会社より白と杵が寄贈され、役場で贈呈式が行われました。この白と杵は、成田国際空港株式会社からの寄贈2代目。早速、はにわ祭と同時開催されている昨年の産業祭において、お餅の配布時に使用されました。芝山産の新米を使い、新しい白と杵でつくおいしいお餅は、来場者の方に喜んでいただき、芝山産米のPRになりました。



中学校職場体験

新米記者誕生

11月18日と19日の2日間にわたって中学2年生の職場体験が行われ、生徒は33箇所の事業所の中から自分が希望した職場で仕事を体験しました。

町役場を希望した柿崎風砂さんは広報の仕事を経験。役場内や保育所を回り、職場体験中の同級生に取材をしました。仕事を体験した柿崎さんは「インタビューをするのは楽しいけど、記事を書くのはとても難しいことが分かった」と話してくれました。